

第12回サッカースタジアム検討協議会の議事結果について

○ 議事結果

以下の(1)～(3)について事務局が提案し、委員による議論が行われた。

(1) 今後のスケジュール 【資料1】

- ・ 6～8月 候補地ごとの詳細調査
- ・ 9月 候補地の評価・絞り込み
- ・ 10月 最終取りまとめ

⇒ 全体的な進め方については、一部修正等(事業化に資する検討の追加(資金調達手法、建設・運営主体のあり方等)、コンセプト検討期間を候補地の詳細検討と同期間まで延長等)を行うことで了承された。

(2) 候補地の絞り込みの検討フロー 【資料2-1、2-2、2-3】

- ・ 五つの候補地のうち、軌道系がなく、著しい渋滞発生が想定される「広島西飛行場跡地」は検討対象候補地から除外する。
- ・ 「中央公園自由広場・芝生広場等」、「旧広島市民球場跡地」、「みなと公園」は新設の候補地として検討を進め、「広島広域公園」は改修の候補地として検討する。
- ・ 「中央公園自由広場・芝生広場等」と「旧広島市民球場跡地」は、地理的に近接しているため、共通する項目(アクセスや付加機能等)については、両候補地を1つのグループとして調査を実施する。

⇒ 「広島西飛行場跡地」を除外することについて、異論があったため、次回の検討協議会へ結論を持ち越した。

「中央公園自由広場・芝生広場等」と「旧広島市民球場跡地」の両候補地は評価項目が共通するものが多いため、1つのグループとして調査することについては了承された。(共通しないものは個別に評価する。)

(3) 候補地の絞り込みの検討を行うための評価項目 【資料3-1、3-2】

- ・ 「検討対象候補地の評価・絞り込み」を行うため、用地条件、環境条件、アクセス性などの評価項目を設定する。
- ・ AHP(階層分析法)により評価項目の重みづけを行い、検討対象候補地の評価結果を定量的に示す。

⇒ AHPによる重みづけにより得られた定量的な評価結果は、絶対的なものとせず、候補地の評価・絞り込みの判断の際の参考材料として議論していくことで了承された。評価項目について、用地の有する活用面でのポテンシャルの評価、用地条件における拡張性、アクセス性における徒歩・自転車利用、防災機能等の追加の意見があった。